

# 大手前大学 通信教育課程で 人気の資格、認定心理士をめざす。

認定心理士とは「公益社団法人 日本心理学会」が、心理学に関する標準的な基礎知識と基礎技術を修得していることを認定する資格です。ストレスの多い現代社会において心の問題への注目が高まるなか、心理の専門家をめざすための基礎資格として人気の高い資格です。大手前大学では、資格取得に必要な所定の科目について、基礎を学ぶ心理学概論から実験や実習まで、さまざまな科目が開講されています。



## ■認定心理士資格をめざすには？— 資格取得条件

認定心理士資格をめざすには、以下の条件を満たしていることが条件となります。

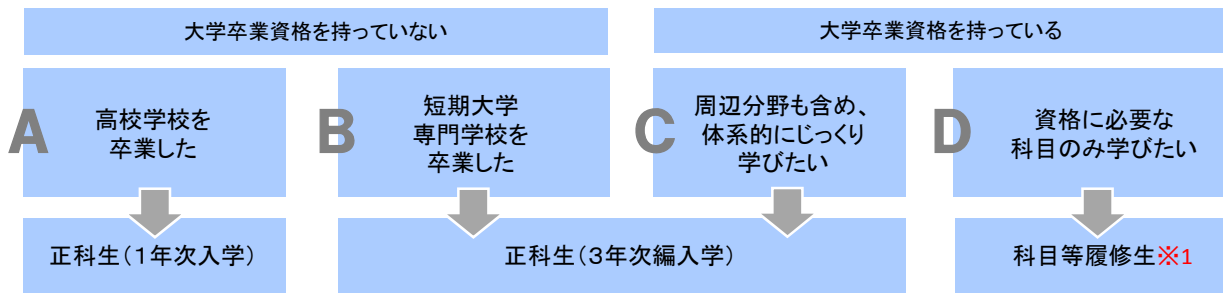
- 指定科目の36単位を修得(※裏面参照)
- 大学卒業資格(他大学でも可)

認定心理士の認定申請は、大学を卒業した後に資格取得希望者が個人で申請してください。大学を卒業し、その在学期間に修得した単位を認定単位として申請します。大学卒業後、他大学で履修した単位をあわせて申請することも可能です。

## ■どのような学び方がありますか？— 入学区分

本学ではそれぞれ目的にあわせて、正科生(1年次入学/3年次編入学)・科目等履修生から学び方を選べます。(以下一例)

※1: 本学通信教育課程では、実験・実習等のスクーリングも科目等履修生として受講することが可能です。



## ■資格取得までにかかる期間と費用は？

- 正科生(1年次・3年次編入)については、期間・学費ともに学生募集要項をご覧ください。
- 科目等履修生で所定の科目の36単位を全て修得する場合、本学が定める科目等履修生の年間履修上限単位数が20単位であることから、通常2年程度の期間をかけて学習することが望ましいです。学費はおおよそ40万円弱が目安となります。

## ■どのように学べばよいですか？—履修方法について

● 正科生で学ぶ場合、各科目の配当年次に沿って所定の科目を履修していくことになります。科目の多くが「現代社会のコミュニケーション理解科目」区分に配置されていますので、「コミュニケーションの理解 専修※」を選択することにより「専修」ごとに定められた卒業要件単位を同時に修得することになります。所定の科目のうち、既に短期大学や専門学校等で修得済みの科目がある場合(入学時に既修得単位として認められている科目に限り)、本課程で修得した科目と合わせて資格申請することが可能です。

※「専修」…学ぶ目的や志向に適した科目を組み合わせた「履修モデル」としての意味を持ちます。専修内の科目を学ぶことで、興味ある学問領域を体系的に学ぶことができます。

- 科目等履修生で学ぶ場合、科目により学習の難易度が異なります。配当年次の低い科目からの学習をおすすめします。(※裏面参照)

### Q. 認定心理士資格を取得すれば 就職できますか？

認定心理士は心理学の基礎資格であり、職能の資格ではありません。

大学で心理学を専門科目としていることこの証明になりますので、資格取得をスキルアップの第一歩として、医療や福祉・教育などさまざまな分野で活躍の場が期待されます。

### Q. 臨床心理士の資格は取得 できますか？

本課程では心理学の基礎的資格となる認定心理士のみ取得が可能です。各資格の詳細については「日本心理学会」「臨床心理士資格認定協会」のWebサイトをご確認ください。

「(公) 日本心理学会」  
<http://www.psych.or.jp>  
「(財) 臨床心理士資格認定協会」  
<http://www.fjcbcp.or.jp>

### Q. 資格取得に必要なスクーリング 日数は何日ですか？

認定心理士に必要な科目のうち、スクーリングに通う必要のある日数は最短で15日です。

- ・心理学実験・実習 6日間(2単位)
- ・臨床心理学実習 6日間(2単位)
- ・カウンセリング心理学  
または心理学総合演習 3日間(2単位)

正科生はこの他に、卒業に必要な単位を満たす科目分のスクーリングに通う必要があります。  
⇒1年次の場合(例) 上記以外で12科目(24科目)～  
⇒3年次編入の場合(例) 上記以外で5科目(10科目)～

# 認定心理士資格取得について

本課程の下記開講科目のうち、(公社)日本心理学会の定める所定の単位を修得した者には、(公社)日本心理学会から認定心理士の資格が授与されます。

<資格取得に必要な科目> (1)基礎科目、(2)選択科目の取得要件単位を満たし、合計36単位以上修得のこと。

(1)基礎科目(12単位以上修得すること)

※配当年次...正科生として履修する場合。1年次に配当されている科目は、1年次「以上」に履修できる科目となります。

区分	領域	主題	本学開講科目	授業方法	配当年次	本学単位	認定単位	備考
a	心理学概論	基本主題	心理学概論	通信授業	1~	2	2	5単位修得すること
			行動の科学	通信授業	2~	2	2	
		副次主題	学習心理学概論	通信授業	1~	2	1	
b	心理学研究法	基本主題	心理学研究法	通信授業	3~	2	2	4単位修得すること
			心理学統計法	通信授業	3~	2	2	
		副次主題						
c	心理学実験・実習	基本主題	心理学実験・実習	スクーリング 6日	2~	2	2	3単位以上修得すること
		副次主題	臨床心理学実習	スクーリング 6日	3~	2	1	
小計(1)						14	12	

(2)選択科目(16単位以上修得すること)

区分	領域	主題	本学開講科目	授業方法	配当年次	本学単位	認定単位	備考
d	知覚心理学・学習心理学	基本主題						3領域の区分から各4単位以上修得すること。 また、各領域の基本主題から2単位以上修得すること。
		副次主題						
e	生理心理学・比較心理学	基本主題						
		副次主題						
f	教育心理学・発達心理学	基本主題	生涯発達心理学	通信授業	3~	2	2	
			教育心理学	通信授業	2~	2	2	
			青年心理学	通信授業	2~	2	2	
		副次主題						
g	臨床心理学・人格心理学	基本主題	臨床心理学	通信授業	3~	2	2	
			犯罪心理学	通信授業	2~	2	2	
			健康心理学	通信授業	1~	2	2	
			人格心理学	通信授業	1~	2	2	
			カウンセリング心理学	スクーリング 3日	3~	2	2	
		副次主題	精神保健学	通信授業	2~	2	1	
h	社会心理学・産業心理学	基本主題	社会心理学	通信授業	2~	2	2	
			人間関係論	通信授業	1~	2	2	
			文化心理学	通信授業	3~	2	2	
		副次主題	産業・組織心理学	通信授業	3~	2	1	
小計(2)						26	24	

(3)その他の科目

注)「卒業研究」は正科生のみ履修できる科目となり、科目等履修生での履修はできません。

区分	領域	主題	本学開講科目	授業方法	配当年次	本学単位	認定単位	備考
i	心理学関連科目、卒業論文・卒業研究		心理学総合演習	スクーリング 3日	3~	2	2	心理学関連科目を担当する教員の指導による心理学に関連したテーマであること
			卒業研究	通信授業	4~	4	4	
小計(3)						6	6	
合計(1)(2)(3)						46	42	

<資格の条件など>

取得できるもの	科目等履修生での取得	条件
認定心理士資格	可能	必要な科目の履修・単位修得 大学卒業資格(他学でも可)

資格取得条件、申請方法等の詳細については、(公社)日本心理学会のホームページにて確認してください。

(公社)日本心理学会 <http://www.psych.or.jp>